

# 久留米市立地適正化計画の策定にあたり

## 何か心配なの？ こんな問題が！！

人口減少の進展でまちの活力が低下、生活が不便に・・・。

- ✓ 全国の多くの地方都市と同様に、久留米市でも人口減少や少子高齢化により、まちの活力や魅力の低下が懸念されています。
- ✓ このままでは、商店や病院など生活関連サービス施設の縮小、地域コミュニティの希薄化、空き家・空き地の増加によるまちの空洞化、公共交通の減便（廃止）など、私たちのこれからの生活に大きな影響がでできます。

生活関連サービス施設の縮小	地域コミュニティの希薄化	空き家・空き地の増加	公共交通の減便・撤退	その他（公共施設の老朽化）
<p>病院が遠くなって不便だわ。買物も車がないといけなくなっちゃった。</p> <p>利用者が減少すると、身近な商店等が閉店し、利便性やまち全体の魅力が低下するかも・・・。</p>	<p>近所付き合いがなくて寂しい。祭りや消防団などの地域活動の担い手が減ってしまいました。</p> <p>人が減って、地域でのつながりが弱くなりそう・・・。</p>	<p>いつ壊れるか不安だ。防犯上や見た目もよくないし。</p> <p>管理（草刈）してくれないかな。虫も発生するし。</p> <p>空き家空き地が増えて、防犯・安全や景観が悪化するかも・・・。</p>	<p>前は30分に1本あったのに不便になった。今後は、廃止されないといいけど。</p> <p>利用者の減少で、公共交通がなくなるかも・・・。外出や歩く機会が少なくなるかも・・・。</p>	<p>財源がなく道路や施設の維持管理ができないよ。今より利便性が低下するかも。</p> <p>公共施設やライフラインの維持管理や建替えが適切に出来ない・・・。</p>

## 将来起こり得る課題だからこそ、いま、真剣に考えて備えよう！！

- 歩いて利用していた商店などがこれからも存続できるには？
- バスや鉄道の公共交通の利用者はどうすれば増えるの？
- 空き家を活用したりする方法はないかな？
- 市外から定住してくれたり、地域行事に参加してくれる人はどうすれば増えるの？

## 久留米市はこんな都市づくりの方向性を持っています！！

※久留米市都市計画マスタープランより(H24.12策定)

「コンパクトな拠点市街地の形成と拠点をネットワークする都市構造」が実現することで、

- ✓ 生活関連サービスが維持できる人口密度を保ちたい
- ✓ まちを支える拠点の活性化をしたい
- ✓ 公共交通の利便性を保ちたい
- ✓ 限られた財源で効率的な都市形成を実現したい



## = 立地適正化計画で具体的な都市づくりのアクションプランをつくろう =

- 立地適正化計画では、人口密度を維持するエリアや日常生活に必要な施設を維持・誘導するエリアを明らかにする計画です。
- サービスの維持や立地を促す仕組みとともに、公共交通ネットワーク利用促進の取組などを一体的に進めることで、人口減少が進む中でもこれまでの暮らしを支えるまちづくりを進めて行こうとするものです。
- 久留米市は持続可能な都市を実現するため「立地適正化計画」の策定に取り組んでいます。